

犯罪や非行から立ち直ろうとする人。

その立ち直りを支える人。

人が人の中で立ち直る。

その“つながり”を応援するかたちがあります。

立ち直り応援基金は、令和2年8月1日にスタートしました。

原資はなく、とても小さな規模からのスタートです。

皆様からお預かりした御寄附は、犯罪や非行を防止し、

立ち直りを支援する活動に大切にに使わせていただきます。

そして、未来に向けて、持続可能な立ち直り支援活動を目指します。

立ち直れる。その思いをツナグ。

立ち直り応援基金

立ち直り応援基金の仕組み

インターネットで、
一口1,000円から気軽に寄附できます！

賛同する人

地域に貢献したいけれど...

立ち直り支援に
賛同します！



寄付

「方法が分からない」
「活動する時間がない」

賛同する企業

立ち直り支援の価値には共感するけれど...

立ち直り支援
に協力したい



寄付

「支援先が分からない」

- ・社会貢献の一環としての寄附
- ・CSR
- ・特定公益増進法人への寄附として損金算入できます

日本更生保護協会

- ・寄附金の募集
- ・助成団体の募集
- ・助成団体の審査決定

助成

立ち直りを支援する 民間協力者の例



保護司

更生保護女性会



更生保護施設

協力雇用主

アイデアや意欲は
あるのに、資金が不足。

資金を必要としている活動

居場所づくりに
関する活動

その他、更生保護等に
関する草の根の活動

将来にわたって持続可能な立ち直り支援活動へ

↓ 御参画いただく方法について、裏面を御覧ください！

立ち直り応援基金 ～ 一人ひとりにできる立ち直り支援のかたち ～



犯罪や非行をした人たちが再び同じ過ちを犯さないようにするためには、彼らが孤立することのないよう、地域全体でその立ち直りを支えていくことが重要です。官民が一体となってこの支援に取り組むことで、再犯を防止し、安全・安心な地域社会づくりにつなげることができます。

現在も、保護司、更生保護女性会、BBS会、更生保護施設、協力雇用主、更生保護協会等、多くの更生保護関係者や民間団体が、再犯防止と犯罪や非行をした人たちの立ち直りに向けた支援に尽力されていますが、その財政基盤は脆弱であることが多く、これらの関係者等の熱意のみによって、地域における立ち直り支援の活動が行われていることも少なくありません。これらの活動を、将来にわたって持続可能なものとしていくためには、より多くの方々に、こうした活動についての理解を深め、支え手として加わっていただき、立ち直りに向けた活動の運営基盤をより強化していく必要があります。

立ち直り応援基金は、犯罪や非行をした人たちの立ち直りに賛同して下さる方々の思いと、民間団体の草の根の活動とを結び、未来に向けて、新たな被害者も加害者も生まない、安全・安心な地域社会を築いていくことを目的としています。

寄附をお考えの方へ

インターネット等を通じて、1口1,000円から誰でも気軽に寄附することができます。

- クレジットカード寄附
- 銀行振込寄附

の2つの方法があります。詳しくは、このQRコードから「立ち直り応援基金」のホームページにアクセスしてください！



※ QRコードを読み込むと、独立行政法人福祉医療機構が運営する、福祉・保健・医療の総合情報サイト「WAMNET」のページにアクセスします。



立ち直り応援基金

🔍 検索

または「立ち直り応援基金」で検索！

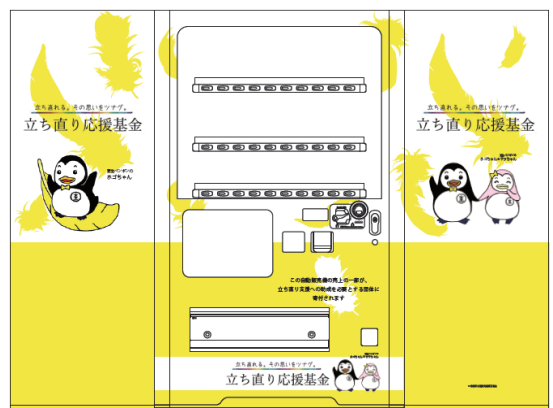
寄附型自動販売機の導入について

立ち直り応援基金への一つの参画のかたちとして、「立ち直り応援基金・寄附型自動販売機」があります。

飲料の売上げの一部が、立ち直り応援基金に寄附される仕組みです。

地方公共団体、全国の更生保護施設、更生保護サポートセンター、更生保護に協力して下さる事業者の事業所、その他個人・企業・団体等、様々な場所に設置できる可能性があります。

おって、保護観察所等を通じて、設置に関する御相談をさせていただきました場合は、ぜひ、御検討いただきますようお願い申し上げます。



※ デザインの一例です。

お問い合わせ

お問い合わせは

法務省保護局更生保護振興課 03-3580-4111 (内線2614)

をお願いいたします。